

平成 27 年 8 月 吉日
高知県コンクリート診断士会
会長 原田 隆敏

Concrete Summit in Kochi

コンクリート サミット in 高知 (第 6 回コンクリート技術研修会)のご案内

拝啓、時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

コンクリートは、社会基盤の整備・保全および地震国の日本では当然、防災事業等に不可欠な重要な材料として用いられています。これらの戦後の復興を期して構築されたコンクリート構造物も老朽化が進み、社会情勢がスクラップ・アンド・ビルドから 21 世紀はサステナブル社会といわれており、ストックの長寿命化を図り、持続可能な社会づくりが急務の時代と考えられます。

高知県コンクリート診断士会は設立 8 年目を迎え、その記念事業の一つとして、コンクリート構造物の維持管理に関する技術研修会を開催することに致しました。今回の研修会は、全国から著名な先生方も講師にお招きし、特に、コンクリート構造物への提言、インフラ構造物の持続可能な発展を支えるための維持管理の進め方など長寿命化対策に向けてのメッセージ、高知県の修繕事例などを織り込み、改めて良いコンクリートを造るための要点など、多岐にわたる内容です。

なお、この研修会は、土木学会の CPD、土木施工管理技士会の CPDS 認定プログラムです。CPD 単位の問い合わせは、高知県コンクリート診断士会に問い合わせてください。

奮ってご参加くださいますよう、よろしく願いいたします。

敬具

記

- 主催：高知県コンクリート診断士会
- 共催：(公社) 日本コンクリート工学会四国支部、(公社) 高知県土木施工管理技士会
- 後援：高知工科大学、(公社) 土木学会四国支部、(一社) 日本コンクリート診断士会、(一社) 建設コンサルタンツ協会四国支部、高知県技術士会、高知県橋梁会、(一社) 高知県測量設計業協会
- 日時：2015 年 9 月 25 日 (金) 10:00～17:00
- 場所：高知工科大学 講堂 (〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口 185)
- この研修会は、土木学会 CPD (5.6 単位) および全国土木施工管理技士会 CPDS (6 ユニット) 認定プログラムの予定です。
- プログラム：

10:00～10:05	開会挨拶	原田隆敏 (高知県コンクリート診断士会会長)
10:05～10:35	講演 I 「コンクリートにかかわる話」	岡村甫 東京大学名誉教授 (高知工科大学前理事長)

- 10:35～11:20 講演Ⅱ「高知県におけるコンクリート構造物の修繕等事例」
近藤年猪 高知県土木部 道路課主任(施設点検担当)
- 11:20～12:05 講演Ⅲ「四国地方整備局における長寿命化対策」
畠中秀人 国土交通省四国地方整備局企画部長
- 12:05～13:00 <昼食> (大学内の食堂が利用できます)
- 13:00～13:45 講演Ⅳ「JR 四国における維持管理の現状と考え方」
松木裕之 四国旅客鉄道取締役鉄道事業本部工務部長
- 13:45～13:55 <休憩>
- 13:55～15:25 講演Ⅴ「良いコンクリートを造る要点」
十河茂幸 広島工業大学工学部都市デザイン工学科 教授
- 15:25～15:35 <休憩>
- 15:35～16:55 講演Ⅵ「造りこなし、使いこなす：持続可能な発展を支えるコンクリート構造物のあり方」
宮川豊章 京都大学大学院工学研究科 社会基盤工学専攻教授
- 16:55～17:00 閉会挨拶

●参加費：消費税込み、配布資料含む。

主催・共催団体の会員	3,000 円
一般	4,000 円
学 生	無 料

●参加費の支払い方法：当日受付支払

●申込期間：2015年8月10日(月)～9月10日(木)

●申込方法：氏名、所属、所在地、電話、会員・非会員の別、メールアドレスを記載のうえ、下の申込先までE-mailでお申込みください。

●申込先：高知県コンクリート診断士会(担当：横山) E-mail:ugb26331@ma.pikara.ne.jp

●問合せ先：高知県コンクリート診断士会事務局 公文高志 TEL:088-824-1462(株)サン土木コンサルタント内)

[E-mail:takashi-kumon@san-d.co.jp](mailto:takashi-kumon@san-d.co.jp)

以上

【駐車場】 鏡野公園運動広場に駐車場を用意しています。

